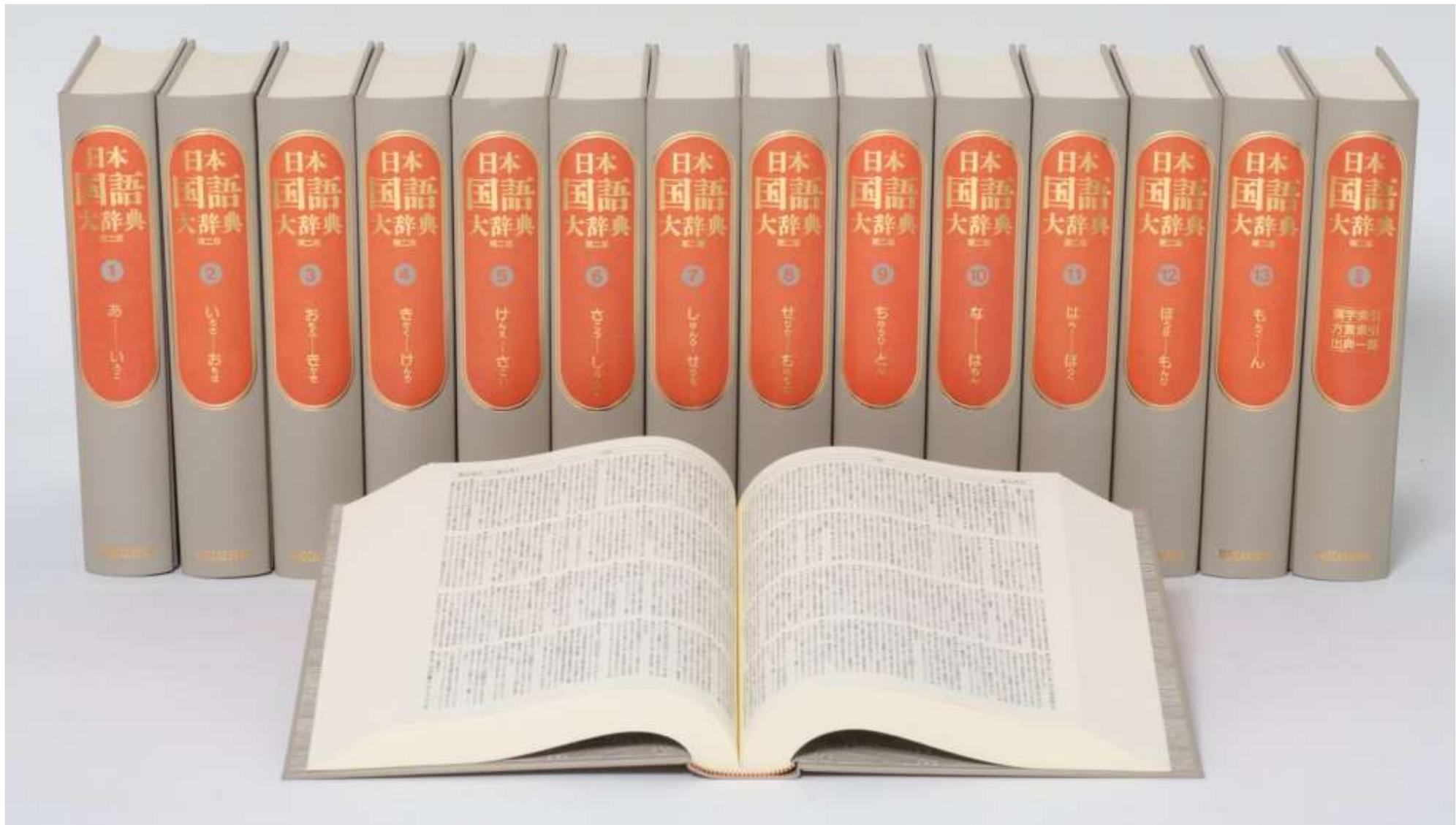


辞書の歴史と
『日本国語大辞典』

『日本国語大辞典第二版』編集長
佐藤宏

1. はじめに



『日本国語大辞典第2版』（全13巻）

（50万語100万用例、2000～2001）

4 次なる改訂へ向けて

辞典は完成と同時に次の仕事が始まる。

第二版はここに完結し、二〇〇一年までの日本語の戸籍簿として歴史にしっかりと刻まれた。新世紀の日本語の土台が整ったとも言えるかと思う。しかし、この変化の激しい時代に、情報は日々更新される。実際、用例についても、採集作業は最後まで続けられていたし、これは途切れることなく継続していくべき仕事であると考ええる。

昨今、大型の百科事典を書籍版で発行することはかなり難しくなっている。事物や事柄の変化が激しいものさることながら、電子化による速やかな改訂とその利便性が求められるようになったためと思われる。国語辞典でも、新語・流行語辞典の類はこのような手法にない、電子版で毎年改訂などということも考えられないわけではない。

しかし、いわゆる国語は、十年や二十年でそう容易に変化するものではない。むしろ、古来の語彙や用法で未解明の部分が多く、その研究のために膨大な時間を要する類のものである。いわば国語の温故知新的な側面をいかに充実させていくかが、いよいよ重要になってくることもまた明らかであろう。

編集作業自体は、パソコンや電子ネットワークの発達で、従来の手法を大幅に革新すべき段階に至っていることは事実である。たとえば、ネットワークを利用したより広範な読者との連絡や、執筆者や専門家との連携、また、用例採集の効率化と随時更新される用例データベースの構築などは、技術的には、もはや不可能ではない。第二版ではカードを主体とした作業と、電子化による作業とが半々であったが、い
ずれ情報処理的な部分については、全工程を電子化するための方法も現実のものとなるように思われる。

ただし、出典検討の作業がそうであるように、実際の文献にあたるという仕事は他の工程が電子化されても必ず残る部分であり、いわんや、ことばを採集し、多数の用例から意味・用法を抽出してそれを記述するという作業は、ペンとキーボードの違いを越えてあくまでも人間の為すべき部分として残る。これは、非効率的な作業とも言えるが、考えてみれば、辞書編集者の仕事の苦しみと喜びの大半がこれらの作業にあるということも忘れてはならない重要な事実である。要は、辞書編集作業のどの部分を電子化によって効率化し、どの部分を人間の力の注ぎ所とするかを見極めることが大切であろう。

第三版がどのような媒体で実現するかは全く予想がつかない。しかし、いかなる媒体によるにせよ、大型の国語辞典の性質が、ある時期までの国語の集大成であり、その後数十年のことばのパラダイムを提供することにあるとすれば、書籍版と同じように時間をかけた語彙と用例の採集、電子化をふまえた、より正確で体系的な語義・用法の説明、さらに従来にも増して地道かつ綿密な検証作業等が求められることに変わりはない。

いずれにしても、辞典は読者によって育まれる。この第二版も多くの読者の御教示や御声援に支えられてこそ実現できたと言える。心から感謝申し上げるとともに、変わらぬ御叱正・御支援をお願いする次第である。第二版が初版にも増して日本語のもっとも信頼できる辞書として活用されることを、そして、「国民の辞書」として、「日本国語大辞典」が何版にもわたって引き継がれていくことを願わずにはられない。

	1995 小学館『大辞泉』（全1冊）約20数万語
2000-2001 『日本国語大辞典第二版』（全13巻、約50万語）刊行	2000 OEDオンライン版リリース
	2001 グーグル日本法人設立、電子辞書ブーム。
2002 「日国友の会」発足	2001 「 <u>ジャパンナレッジ</u> 」ローンチ（主に、大辞泉とニッポニカ）
2002 『日本国語大辞典第二版』（別巻・索引）刊行	2002 ウェブ2.0ブーム
2003 『標準語引き日本方言辞典』（全一冊）標準語見出し3千6百	
2005 『日本語源大辞典』（全1冊）約6千語	
2005-2006 『 <u>精選版日本国語大辞典</u> 』（全3巻）約30万語	2005 グーグル著作権侵害訴訟（世界図書館→グーグルブックス）
2007 『句読点、記号・符号活用辞典。』記号2百項目	2006 Twitterローンチ
2007 『日本語オノマトペ辞典』（全1冊）4千5百語	
2007 『 <u>日本国語大辞典第二版</u> 』オンライン版リリース	2007 iPhone（アップル）発売、アプリ開発。
	2008 facebook日本語版登場。
	2011 <u>国立国語研究所「現代日本語書き言葉均衡コーパス」（BCCWJ）</u>
	2012 Kindle上陸。「出版デジタル機構」設立。
	2014 「 <u>国会図書館デジタルコレクション</u> 」ローンチ
	2022 ChatGPTリリース



コンビニ弁当のバランについて

2.5 Flash



コンビニ弁当の、ご飯とおかずの間に挟まっている
笹の葉のようなものを何と言いますか？



笹の葉のようなものについて

コンビニ弁当でご飯とおかずの間に挟まっている笹の葉のよ
うなものは、一般的に「バラン」と呼ばれます。

バランは、食品の仕切りとして使われるプラスチック製の装
飾品です。もともとは本物の葉（笹の葉など）が使われてい
ましたが、衛生面やコスト面からプラスチック製が主流にな
りました。



今井むつみ 著
秋田喜美 著

言語の本質

ことばはどう生まれ、進化したか

千葉雅也氏
水野太貴氏

絶賛!



鍵は「オノマトペ」と、
「アダクシヨソ推論」という
人間特有の学ぶ力だ



なぜヒトだけが 言語を持つのか

中公新書 2756 定価1056円(10%税込)



辞書引き学習、海を渡る

— 汎用的語彙学習方略モデルの開発 —

深谷圭助 編著
吉川龍生

30年の間、日本で愛されてきた「辞書引き学習」の汎用性を
実験・導入・検証する壮大な国際研究プロジェクトの記録

三省堂

文A テキストの翻訳
35言語

📄 ファイルの翻訳
.pdf、.docx、.pptx

✍️ DeepL Write
AIで文章を推敲

日本語 (自動検出) ▾



英語 (アメリカ) ▾

用語集

辞書がこれからも求められるとすれば、その理由は何か？ ×

それはデジタルデータの接地問題に関わる。

一つは、我々の会話や読書における「つまずき」とかかわる。

もう一つは、『日本国語大辞典』の「用例主義」と「歴史主義」にかかわる。

If dictionaries will continue to be in demand, why?

It has to do with the grounding issue of digital data.

One concerns the "stumbling blocks" in our conversation and reading.

The other concerns the "exampleism" and 'historicism' of the "Dictionary of the Japanese Language.



まじ

解説・用例

〔名〕

（形動）

「まじめ（真面目）」の略。

*洒落本・にゃんの事だ（1781）「気の毒そふなかほ付にてまじになり」

*洒落本・玉之帳（1789～1801頃）三「とんだ金がかかるぞとまじをいふでもねへす」

*歌舞伎・当樞八幡祭（1810）大詰「ほんに男猫も抱いて見ぬ、まじな心を知りながら」

*にんげん動物園（1981）〈中島梓〉四「いまだき、マジで『白魚のような指を...』なんて形容につかう作家は」



現在のコンテンツ

すべてのコンテンツ

Knowledge Searcher

引用元挿入機能

前項目

次項目

印刷

凡例

前後項目

まし

まじ【まち】【貳】

まじ【壹】

ま-じ【真風】

ま-じ【魔事】

まじ

まじ

まじ

まじい

まじいり-まじいり

マシーン

目次

解説・用例



 ログインなしで閲覧可能

 送信サービスで閲覧可能

 国立国会図書館内限定



キーワード

検索

たとえば... 遠野物語 オール・ヘンリー シナリオ 鈴木三重吉 徒然草

 画像検索 | [詳細検索](#)

すべてのスポットライト

デジタル化資料

オンライン資料

便利ツール

お知らせ

 ログインなしで閲覧可能



月百姿

大蘇（月岡）芳年（1839-1892）によるシリーズものの絵画で、「月」をテーマに100枚が収められる。題材は「竹取物語」をはじめ、「孫悟空」や「豊臣秀吉」、「源氏物語」など多岐にわたる。芳年晩年の傑作として評価が高い。画像

 ログインなしで閲覧可能



東京名物百人一首

電車に凌霄閣、百貨店の白木屋に菓の宝丹……。小倉百人一首を本歌に東京の名物を歌い上げたユニークな一冊。執筆された明治時代当時の東京の流行が偲ばれる。

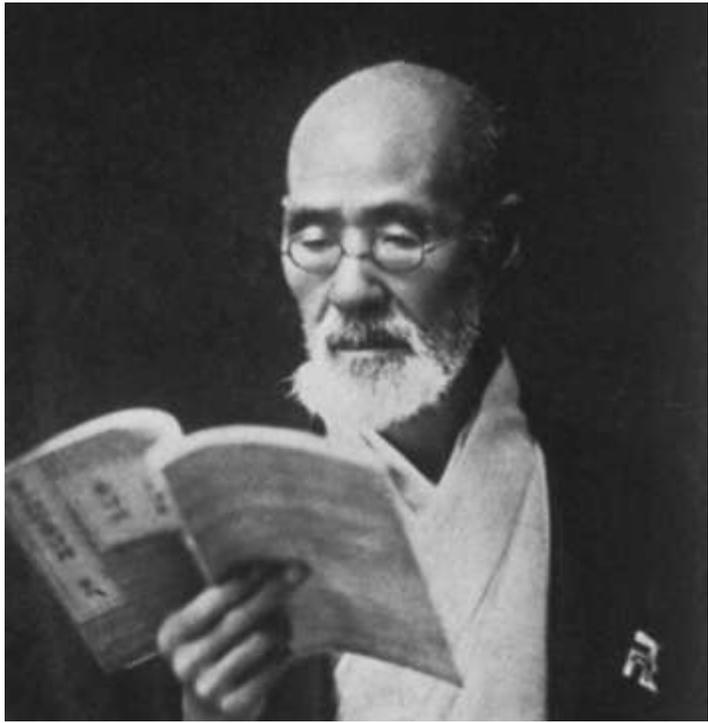
 ログインなしで閲覧可能



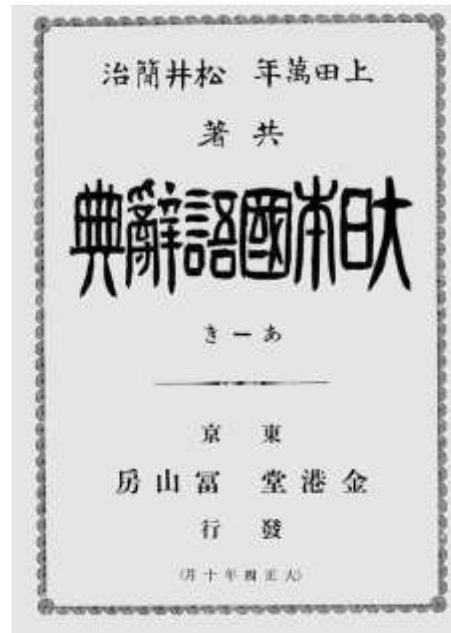
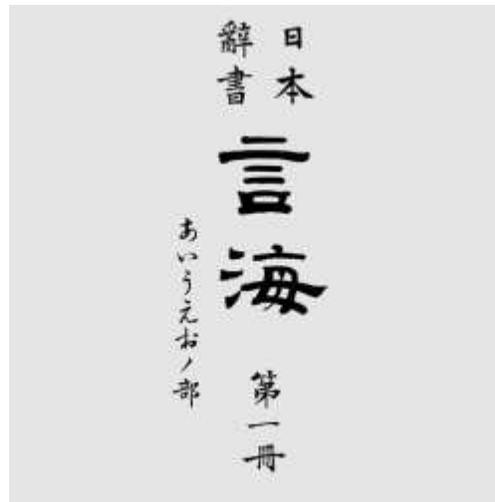
花嫁人形帖

昭和の漫画家・井元水明（1893～1953）による漫画。裁縫上手の少女ピンちゃんが、疎開先からうちまで帰る道中でうさぎやカニなど様々な動物に出会い、持ち前の裁縫の腕を振るって活躍する姿が描かれている。井元の代表作には

2. 辞書史における『 大日本国語辞典』



大槻文彦



松井簡治

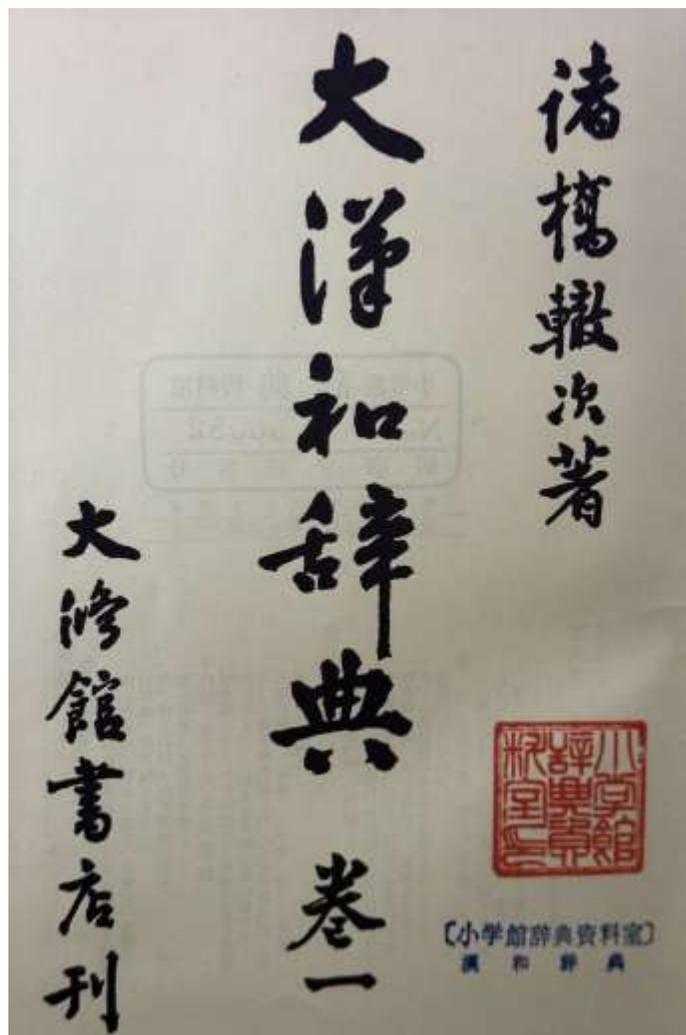
— 「大言海」の大槻博士は、生前私の顔を見ると、「君と一夕
辞書編纂の苦心談をゆっくりして見たい。この苦心は辞書編纂の
経験のな源を主にし交はす機会を得る」といはれたが、種々の支
障で十分に苦心談を交はす機会を得る。遺憾に思つて居る。

〔「富山房と辞書出版」 〔『富山房五十年』（1936）〕〕



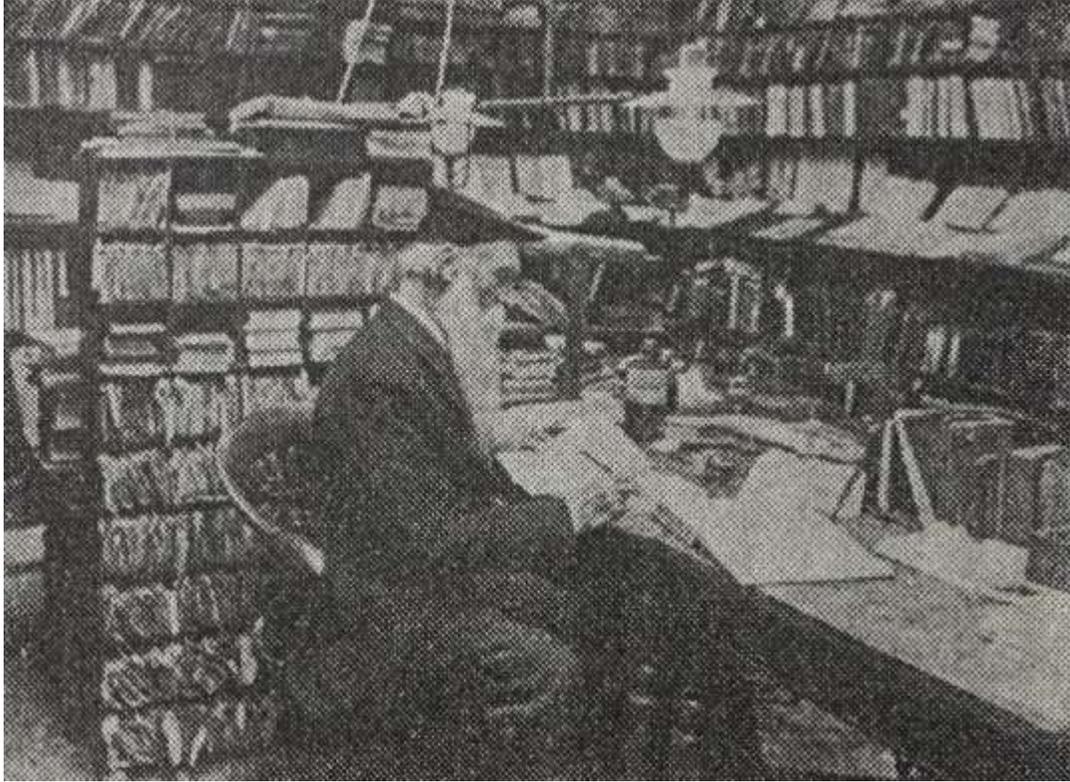
『日本国語大辞典』（初版）扉

『大漢和辞典』扉



諸橋轍次

博国師しの癖っ学わ、編響関合、等いりのい漢い時をにの落て高逢通そら。みの典底弟で出はお一。かがじそ辞の師いが私にらいうるみも和耳。次典、生やな必れし私漢がた。辞時先うら、わとた大葉しせ語当治ど居し思」まの言まか国。簡はてたとね、このり驚本た井に来筈のかし日此なを日し松典出いものな後のも世大まで辞り多いももて生とのい堂語ははないでさ先励出土競食国っ方らな訳、々激に博を日「さのなはたが時り初井美るには語て入れす、な最松の或序方漢くうらではもが後乱、のものも無いめのらと海の繚が話とてはと勸たか激言そ花たの漢ってうにって刺」の、百しか、言っろ私かっがす士てにま何から取やにななれで博出正しいはたかにを別はにその規がはて生来数人れ。気と、も大泉界め先出の本そたるこてな「言典勤、はば日はしやる来妙橋の辞に時書ともまにすては諸士語範た辞こて者れ別纂い係



ジェームズ・マレーと「写字室」



松井簡治と「新書齋」

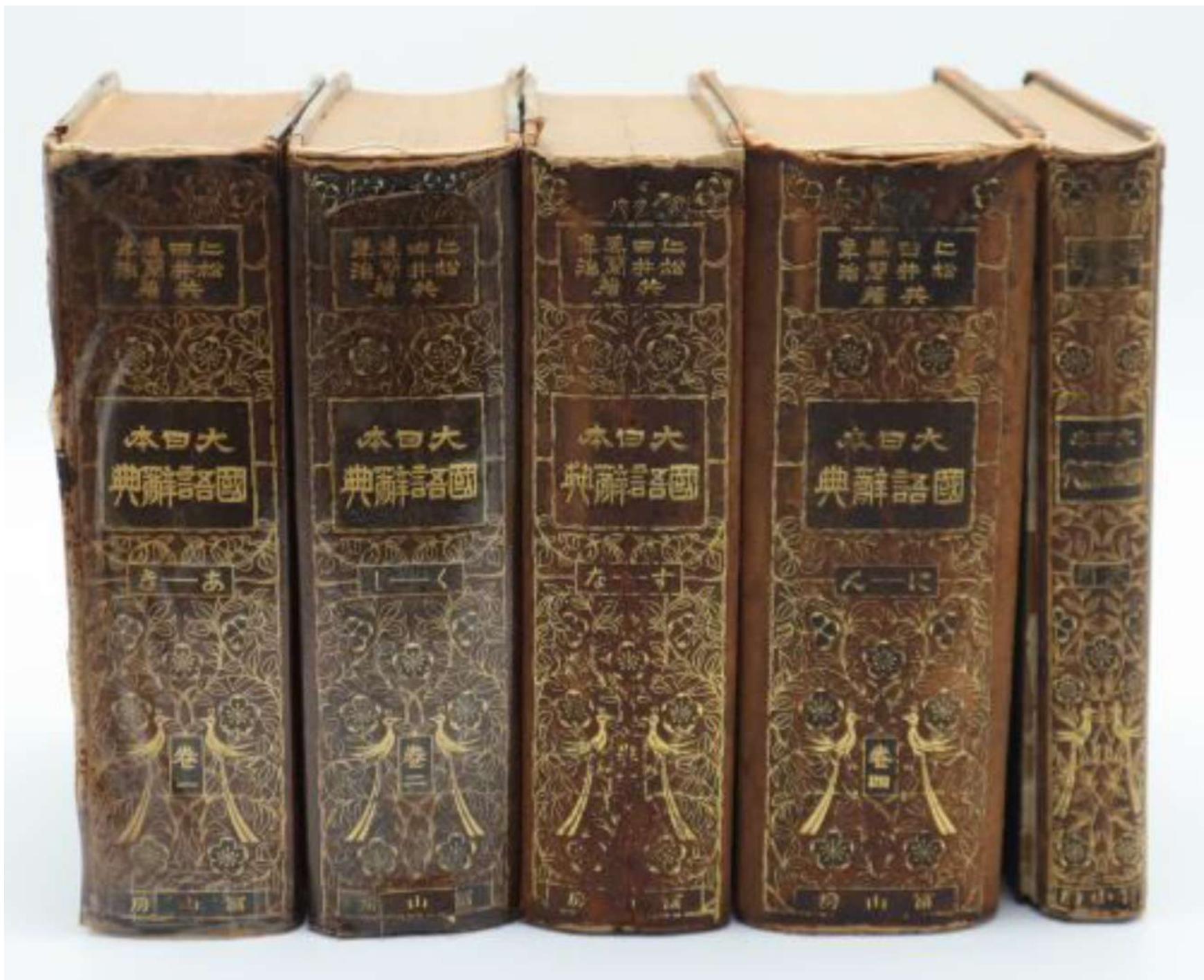
のる、紙鶴十百な云、とりで
語あた草西四とがうて日やか
国位しのか、るう斯し百語と
体のま枕とばすや、ま三万何
一どへか松らまりうひ、十ば
位が拵と近た見やや思て二ら
の葉を氏、してはしとし約な
と言引源かましでに間まで位
にた索はとひ定方位のし日れ
めえの或言拾勘十万里と千そ
初見葉…狂てで四十かの六、
番に言、かし分、二ばも。す、
一等此かとに自ら、万むるま
物、と紙風てかう十休なり
に書て紀草ふさるや二はにな
ののし書伽云、あめ、日日に
す昔らかおうたでづ三五千位
ま、かと他さし日つ約十六三
しら事葉其をま百して六で十
纂知ふ万、葉り五少し、年三
編か云、記言な千うま日十は
をるとか軍、に六もち百二日
書あんと…略り万は以三と一う。
辞がら記、くか三是ををすとせ
が葉知事かかばで。考年ますま
私言か古とと万年いふ一見まき

用がのはに
、た延測ズに
に、遅予ブ
めないのギ
たくしズ・
るな新ムス
めらたイク
納なまエハ
にばがジは
面れれる彼
紙けこすに
のな、関月
定らにに二
予削期間年
、を時時二
て語る要八
っな来所八
な分てと一
に余っ事。十
階の入仕た。
段中々。っ日
の説続たあ
正解がっで
校義刷なれ
た、語正と外
ま例、原、告
Approve
四間っ少
たの
年あ最残来
六がにかて
ら……十要
正しし
、必校間
でも、は時
語です彼三
を、に
、一を、
たそ事頃、
めた、

〔K.M.エリザベス・マレー著・加藤知己訳『ことばへの情熱』三省堂、1980〕
《Caught in the Web of Words: James Murray and the Oxford English Dictionary/Yale University Press/1977》

3 『大日本国語辞典』 から 『
日本国語大辞典』 へ

		1884 NED*第一分冊刊行開始 *New English Dictionary
		1888 NED*第1巻 (A-B) 刊行 *第3巻からOED
		1889 上田万年「日本大辞書編纂につきて」
		1889-91 大槻文彦『言海』 (全4冊) 約4万語
1892	松井簡治学習院教授就任。文献資料の収集開始。	
1898	「国書の索引」 (『國學院雑誌』)	
1903	原稿執筆開始。	1907 金沢庄三郎『辞林』 (全1冊) 約8万2千語
1915-19	松井簡治『大日本国語辞典』 約20万語 (全4巻)	
		1925 金沢庄三郎『広辞林』 (全1冊) 約10万語
		1928 OED*全10巻完結 *Oxford English Dictionary
		1921-29 落合直文・芳賀矢一『言泉』 (全6巻) 約26万8千語
		1935 新村出『辞苑』 (全1冊) 約16万語
1940	中辞典『辞鏡』 構想	1934-36 平凡社『大辞典』 (全26巻) 約70万語
1939-41	『大日本国語辞典』 (修正版・全4巻+索引1巻) 増訂カード8万枚、講談社の倉庫で戦火を免れる	1932-37 大槻文彦『大言海』 (全5巻) 約8万語
		1943 金田一京助『明解国語辞典』 約7万語
		1955 新村出『広辞苑』 (全1冊) 約20万語
		1956 時枝誠記『例解国語辞典』 約4万語
1957	『修訂大日本国語辞典』 (新装版・全1巻)	1955-59 諸橋轍次『大漢和辞典』 (全12巻+索引) 親字約5万、熟語約53万語
1960	小学館から増訂カードを生かさないと打診。	1960 見坊豪紀『三省堂国語辞典』 5万7千語
1964	小学館が企画推進を表明。編集委員会が正式に発足。	
1971	「日本大辞典刊行会」発足。	
1972-76	『日本国語大辞典』 (全20巻、約45万語) 刊行	1972 山田忠雄『新明解国語辞典』 約7万語
		1977 国立国語研究所「日本大語誌」構想公表
1979-81	『日本国語大辞典』 (縮刷版・全10巻)	1972-86 OED補遺版 (全4巻)



大日本辞書

大日本
辞書

あ—き

巻一

新山房

大日本辞書

大日本
辞書

く—

巻二

新山房

大日本辞書

大日本
辞書

す—な

巻四

新山房

大日本辞書

大日本
辞書

に—ん

巻四

新山房

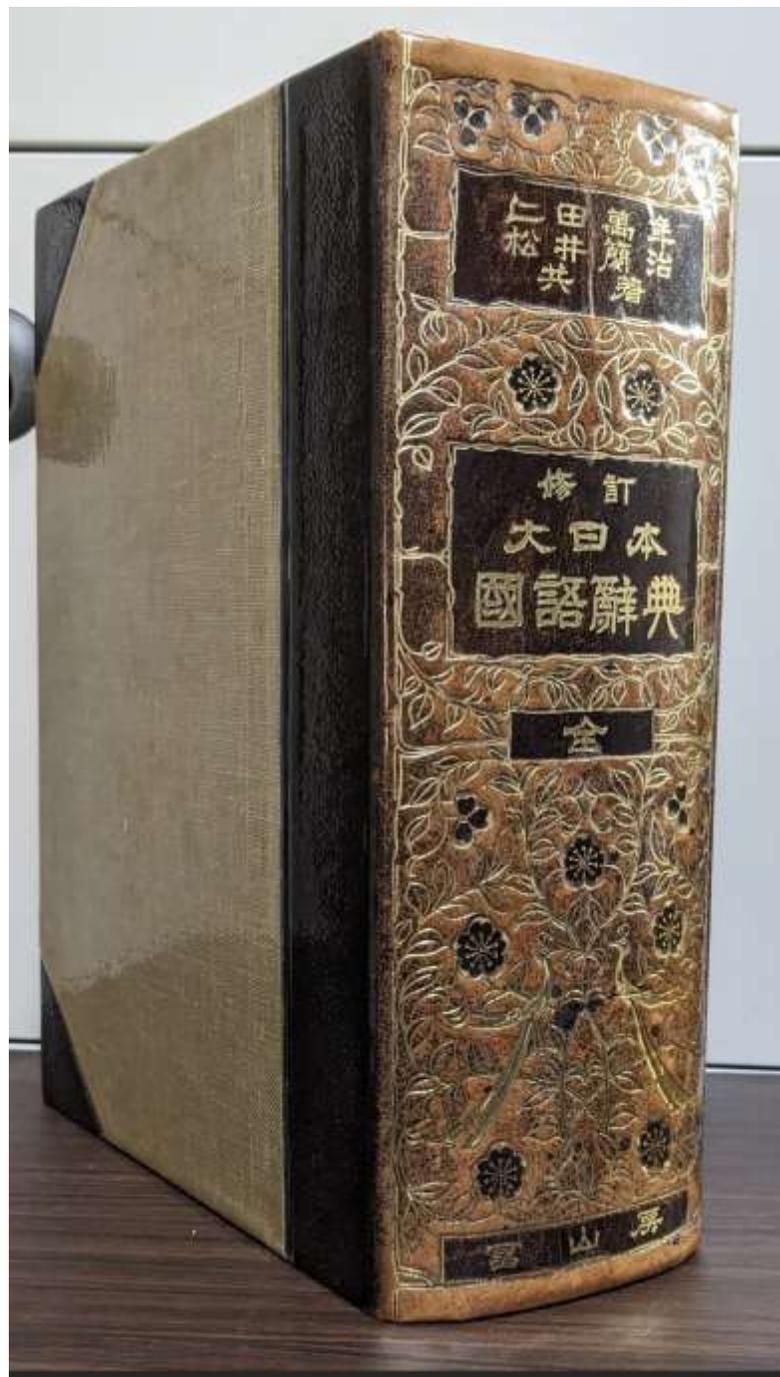
大日本辞書

大日本
辞書

に—ん

巻四

新山房



洋治 萬原 著
田井 共 仁松

修訂
大日本
國語辭典

全

三山房



TOKYO  1964



TOKYO 1964



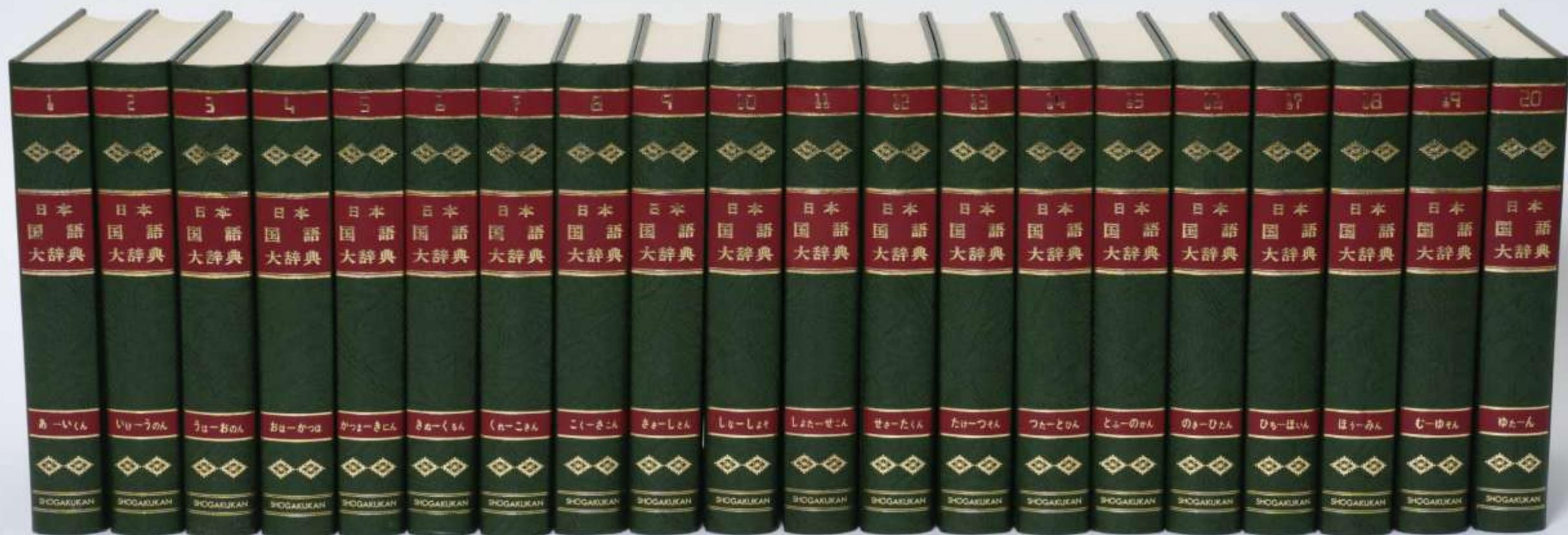
TOKYO  1964

——おくれげながら、わが社もすでに数年前より辞典戦線に加わり、先に進水していった駆逐艦・巡洋艦（新選系列の辞典、『例解学習国語辞典』ほか）が、予期以上の成果をあげつつあることはよろこばしいかぎりである。

十年ほど前、砲艦のたぐい（『学習新辞典』『学習国語新辞典』が、はじめてこの戦列に参加したころから見れば隔世の感がある。

そして、今やわが社はその戦線を拡大、戦艦陸奥、長門、空母鳳翔、赤城（『国語中辞典』『古語中辞典』『漢和中辞典』『英独和中辞典』ほか）に合わせて超弩級戦艦武蔵、大和（『大日本国語辞典』『古典文学全集』）の建造にも着手した。

出版第一課編集長・鈴木昌夫
〔社史『小学館の80年 1922-2002』〕



『日本国語大辞典』初版 全20巻

(1972-76)



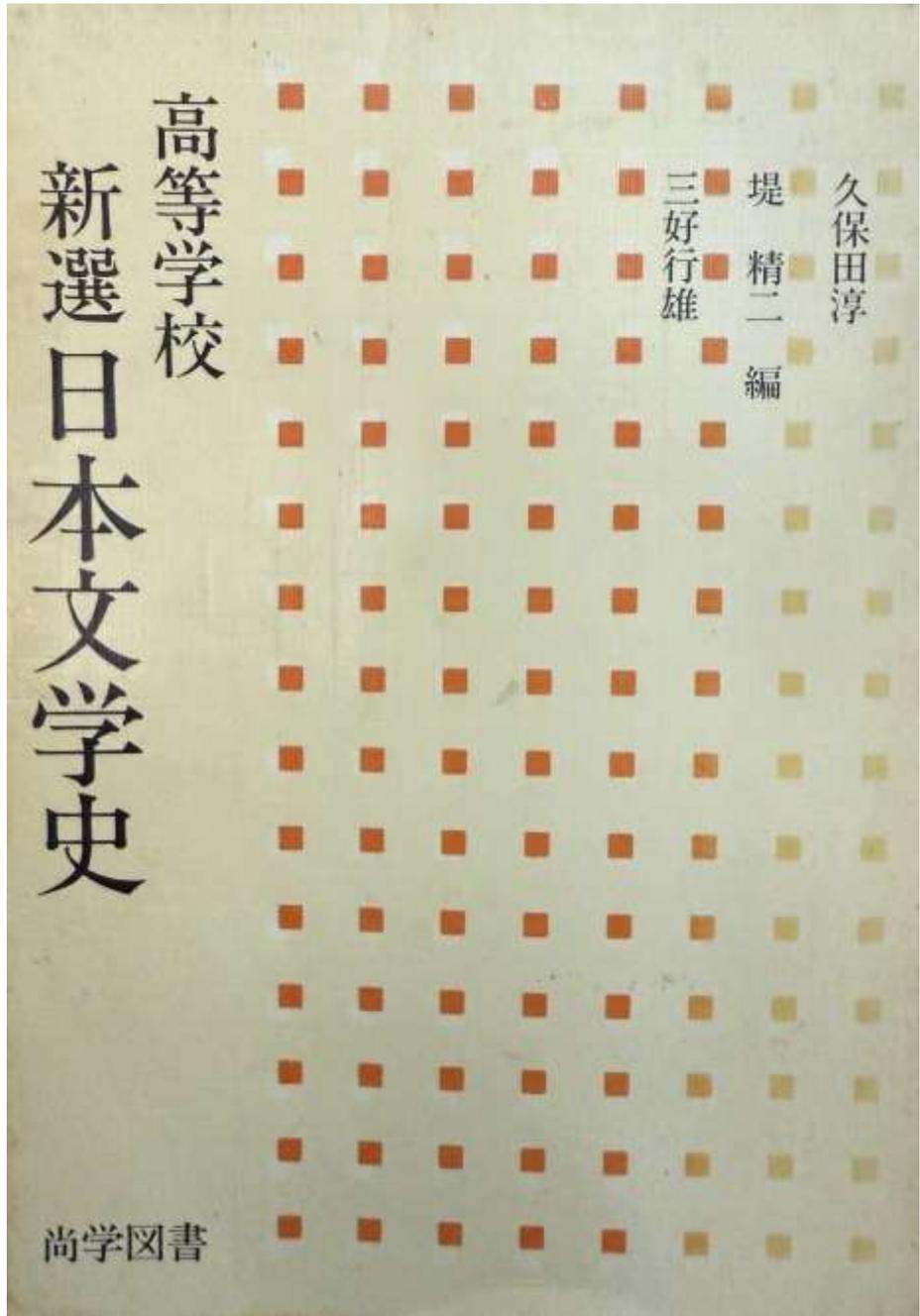
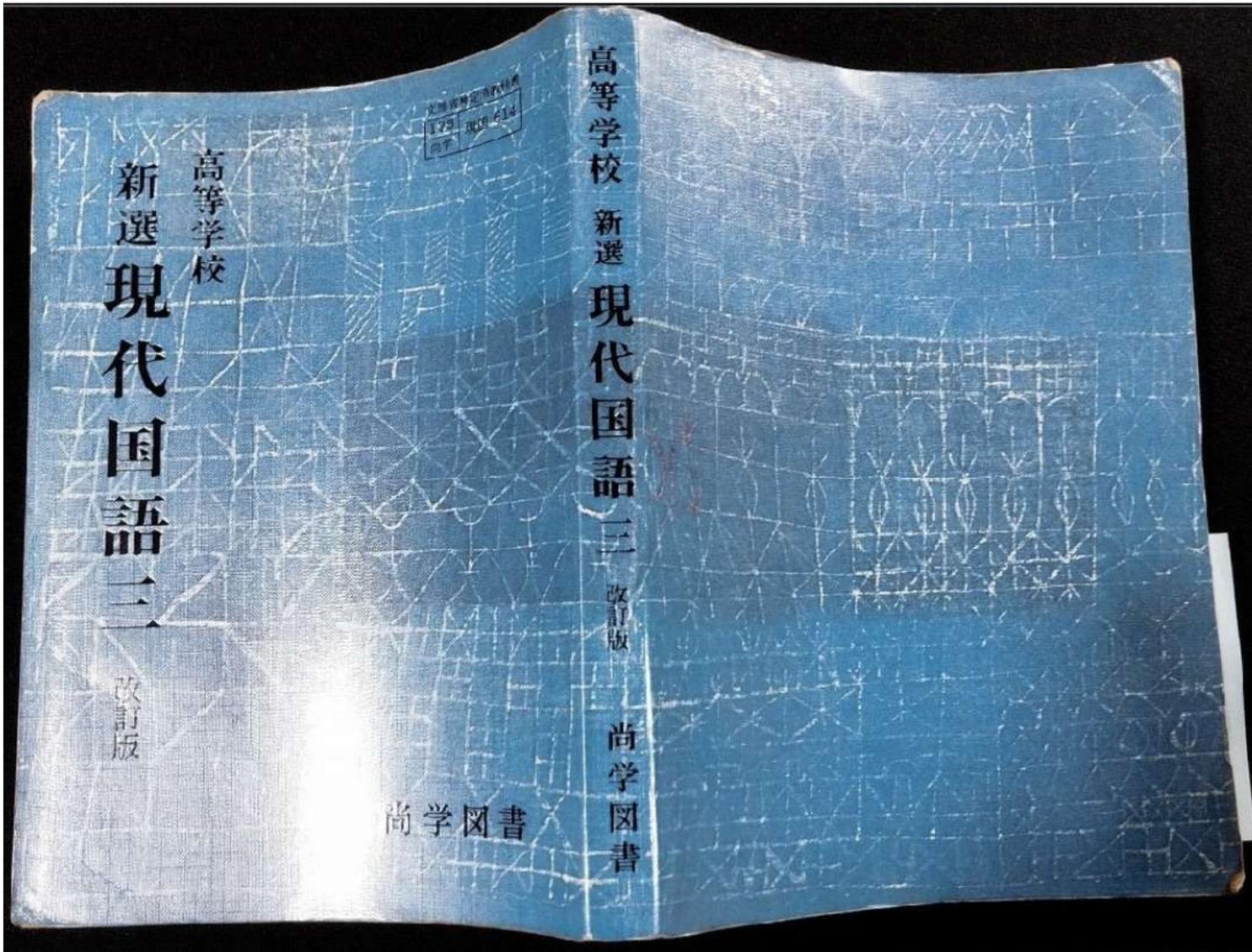
『日本国語大辞典』（初版）完結編集委員会（1976.02.17）

4. 初版から『日本国語大辞典 第2版』へ

飯田橋駅東口



飯田橋尚学ビル



俺たちに明日はない



尚学図書の社員旅行@富士山五号目 (1986)

現代
国語
例解
辞典

監修
林 巨樹

小学館

THE COLOR GUIDE

色の手帖

現代
漢語
例解
辞典

監修
林 大

小学館

1972-76 『日本国語大辞典』（全20巻、約45万語）刊行	1972 山田忠雄『新明解国語辞典』約7万語
	1977 国立国語研究所「日本大語誌」構想公表
1979-81 『日本国語大辞典』（縮刷版・全10巻）	1972-86 OED補遺版（全4巻）
1981 『国語大辞典』（全1冊）約25万語	
1982 『故事俗信ことわざ大辞典』（全1冊）約4万3千語	
1985 『現代国語例解辞典』約6万5千語	
1986 『色の手帖』ほか手帖シリーズ開始	
『言泉』（全1冊）約15万語	1987 CD-ROM版『広辞苑第三版』
1988 『四字熟語の読本』ほか読本シリーズ開始	1988 三省堂『大辞林』（全1冊）約20数万語
『日本名言名句の辞典』（引用句辞典を目指したもの）	
1989 『日本方言大辞典』（全3巻）約21万語	1989 講談社『日本語大辞典』（全1冊）約20数万語
1990 『例文で読むカタカナ語の辞典』（全1冊）約2万数千語	1989 OED第2版（全20巻）61万6500語
第二版編集委員会発足	1990 「データディスクマン」（ソニー）発売開始、電子ブックブーム
1992 『現代漢語例解辞典』（熟語を意味分類した漢字語辞典）	1993 「エキスバンドブック」（ポイジャー）開発
1994 『使い方のわかる類語例解辞典』（類語の使い分けを解説）	1995 Windows95（マイクロソフト）発売
	1995 小学館『大辞泉』（全1冊）約20数万語
<u>2000-2001 『日本国語大辞典第二版』（全13巻、約50万語）刊行</u>	2000 OEDオンライン版リリース
2002 「日国友の会」発足	<u>2001 グーグル日本法人設立、電子辞書ブーム。</u>
2002 『日本国語大辞典第二版』（別巻・索引）刊行	<u>2001 「<u>ジャパンナレッジ</u>」ローンチ（主に、大辞泉とニッポニカ）</u>
2003 『標準語引き日本方言辞典』（全一冊）標準語見出し3千6百	2002 ウェブ2.0ブーム
2005 『日本語源大辞典』（全1冊）約6千語	
2005-2006 『精選版日本国語大辞典』（全3巻）約30万語	2005 グーグル著作権侵害訴訟（世界図書館→グーグルブックス）
2007 『句読点、記号・符号活用辞典。』記号2百項目	2006 Twitterローンチ
2007 『日本語オノマトペ辞典』（全1冊）4千5百語	
2007 『日本国語大辞典第二版』オンライン版リリース	<u>2007 iPhone（アップル）発売、アプリ開発。</u>
	2008 facebook日本語版登場。
	<u>2012 Kindle上陸。「出版デジタル機構」設立。</u>

松村明彦

大辞泉

新編集
オールカラー
最新刊

決定版 大辞泉
国語・百科22万余語
図版・図表6千余点

特別付録
カラーシート色名358

小学館

SONY 小学館

電子ブックプレイヤー
ウィンドウズ対応 マッキントッシュ対応

日本大百科全書

ENCYCLOPEDIA
NIPPONICA
2001

DATA Discman

DD-2001

- 小学館の大辞泉(辞書)・日本大百科全書(辞書) 全26巻を1枚の電子ブック(1枚のCD-ROM)に
- 約8500点のカラー写真・図版を1冊の大図鑑に収録
- バックライト付8.4インチ液晶ディスプレイ搭載
- ウィンドウズ・マッキントッシュ対応だからすぐパソコンで使える

Version 2.0 Microsoft

Microsoft / Shogakukan

Bookshelf

マイクロソフト/小学館
ブックシェルフ マルチメディア統合辞典

5. 『日本国語大辞典第二版』 改訂作業の工程。

国語大辞典



日本国語大辞典(全20巻)の精華を
全1巻に結集

ことばの**情報**を網羅した **245,800**項目

最高の収録語数・最新の知識

- 日本国語大辞典(全20巻・約45万項目)の中から 全1巻に収録可能な範囲で 最大限の 約25万項目を精選
- 情報化時代の今日に 必要欠くべからざる 新語・時事用語などを採録
- 人名・地名・動物名・植物名・専門用語など 百科項目は約10万
- 実例・作例・補注・図版などで一語一語の語義・用法を詳細平易に解説

編集—尚学図書

発行—小学館

発刊記念
特別定価 **7800円**

定価 8800円

(1980年5月11日まで)

国語大辞典
言泉



分引見

国語と百科の総合辞典

現代
国語
例解
辞典

監修
林 巨樹

小学館

故事・俗信

ことわざ 大辞典

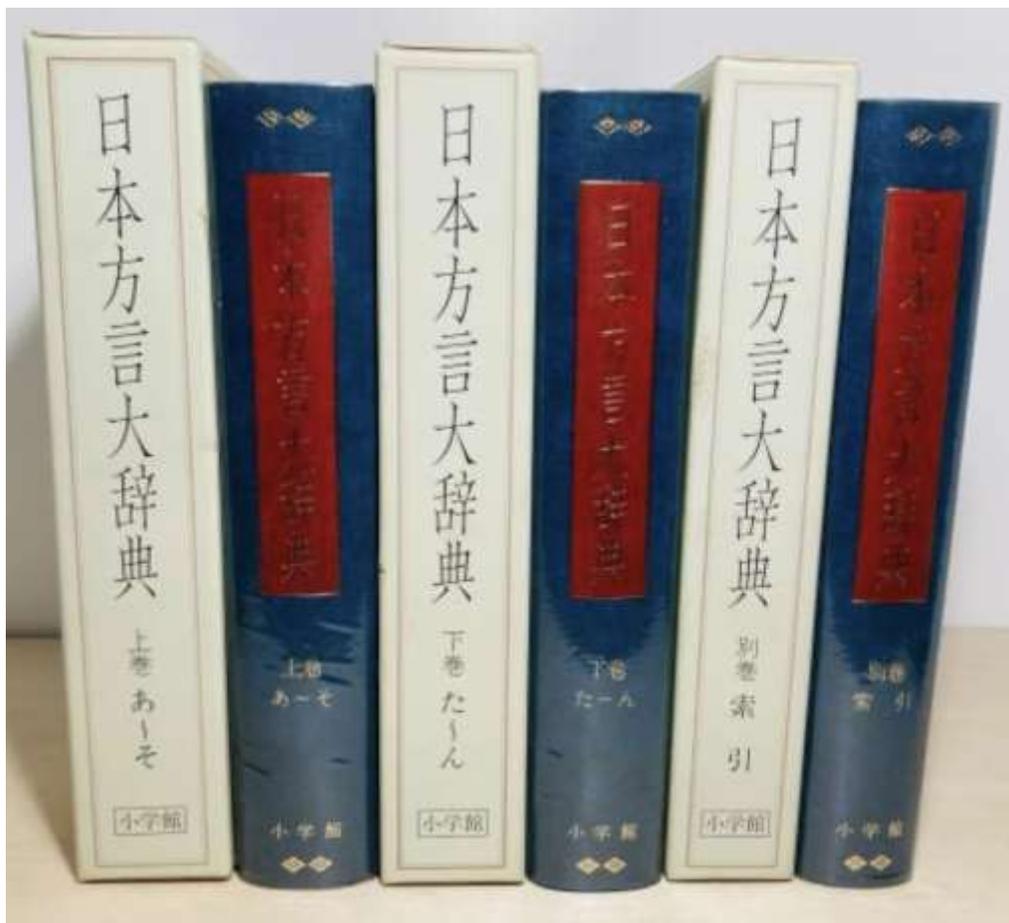
豊富な文献・資料から故事ことわざを
集大成した専門大辞典

コンピュータを活用した 画期的な 総語彙索引

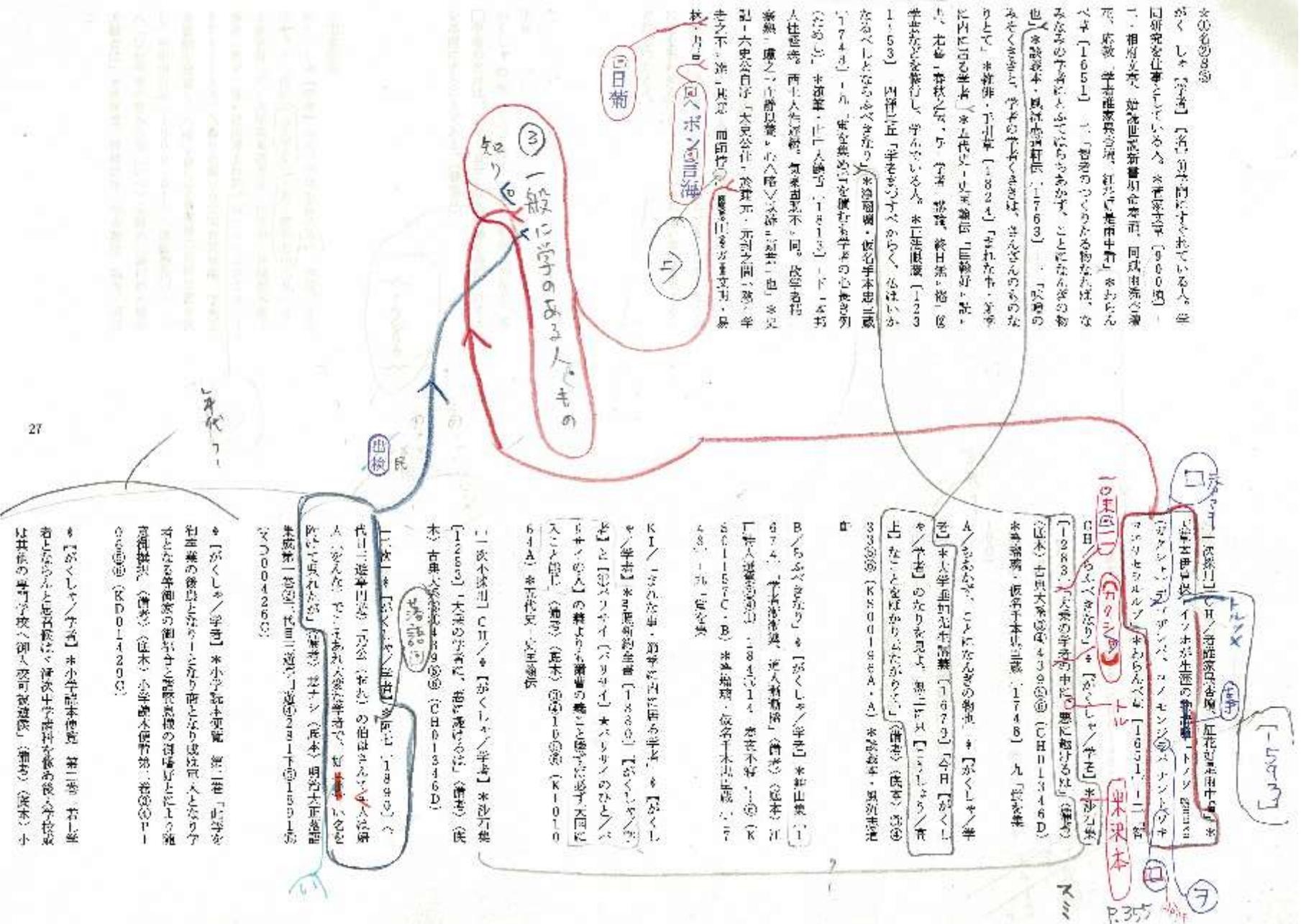
- 「古事記」から近代小説に至るまでの 約2500の文献から 用例を精選
- 中国に起源を持つ故事・ことわざには正確な典拠・出典を示し、西洋に由来する項目には、そのもとの形もあわせて収録
- 全国の郷土資料・方言資料などの中から、各地に伝わる俗信・俗説・禁忌等を抽出して収録
- コンピュータの導入により、どのことばからでも引ける画期的な総語彙索引つき

編集—南学図書 発行—小学館

発刊記念 特別定価 **8800円** 定価 9800円



『国語2版』初校校正刷り(デラ)





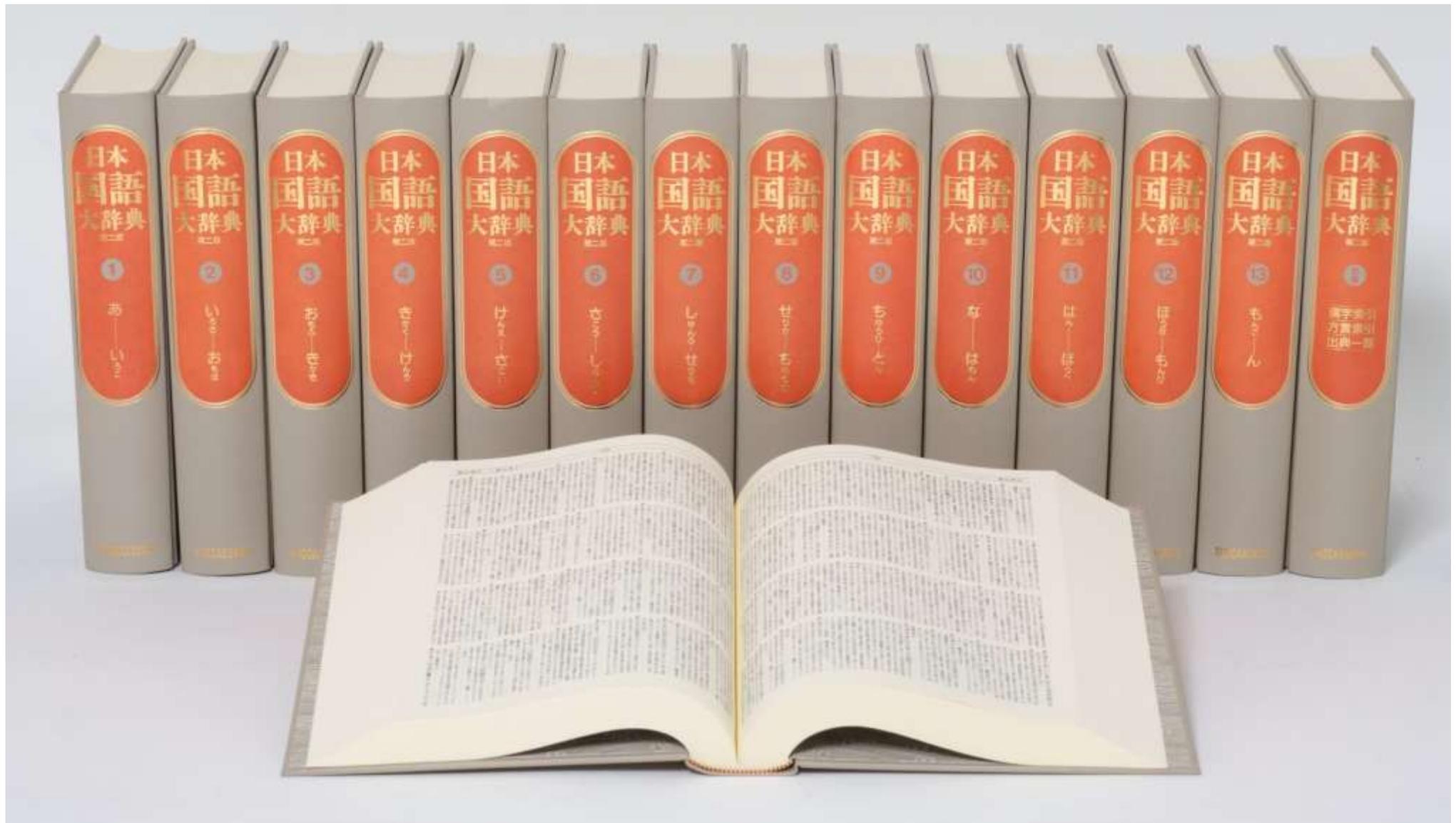
改訂作業佳境のころの、ゲラ棚。「男の隠れ家」1999年3月号



常時パソコンを参照しながらのゲラ調整風景[「男の隠れ家」1999年3月号]



『日本国語大辞典第二版』完結編集委員会 (2002.01.24)



『日本国語大辞典第2版』(全13巻)

(50万語100万用例、2000～2001)

6. 第3版への期待



『精選版日本国語大辞典』(全3卷)

(30万語30万用例、2005)



こころ-まち【心待】

解説・用例

〔名〕

心の中で、期待しながら待っていること。

＊御伽草子・あしびき（室町中）「面々、興あるわざは待にこそおもしろしと云て、甲のををしめ、太刀長刀をあそばかして、今や今やと心まちに待かけける」

＊浮世草子・好色一代男（1682）七・四「自然御宿を申事もと、心待（ココロマチ）は是ぞと襖障子を明れば、八畳敷の小座敷万新しく」

＊滑稽本・浮世風呂（1809～13）三・上「大体間違ねへけれど、約束も大騒（てへさう）らしいから心待（ココロマチ）にして居たと云なすった」

＊浮雲（1887～89）〈二葉亭四迷〉二・一一「来年の春を心待に待てあたに相違ない」

＊祭りの場（1975）〈林京子〉「美しいと見入ってしまう。そのうち『そろそろ爆ぜるな』華麗な炎の一ときを心待ちするようになる」

発音

〈標ア〉 [0] [チ] 〈京ア〉 [0]

辞書



現在のコンテンツ すべてのコンテンツ

Knowledge Searcher

引用元挿入機能

前項目

次項目

印刷

凡例

前後項目

[こころぼそ-さ【心細-】](#)

[こころ-ほど【心程】](#)

[こころ-まかせ【心任】](#)

[こころ-まざれ【心紛】](#)

[こころ-まさり【心勝】](#)

こころ-まち【心待】

[こころ-まで【心迄】](#)

[こころ-まどい【：まどひ】【心惑】](#)

[こころ-まま【心儘】](#)

[こころ-まめ【心忠実】](#)

[こころ-まめ。し【心忠実】](#)

目次

[解説・用例](#)

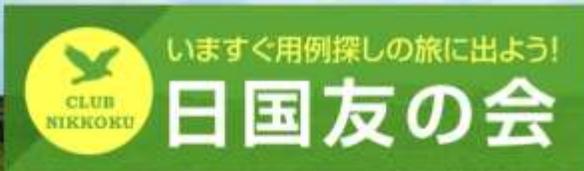
[発音](#)

[辞書](#)

[表記](#)



辞書と詳細



いますぐ用例探しの旅に出よう!

日国友の会

投稿カード検索



こんにちは ゲスト さん ログイン

[投稿カード一覧](#) [投稿する](#) [会員登録](#) [友の会とは](#) [登録にあたって](#) [よくある質問](#) [お問い合わせ](#)

投稿カード一覧

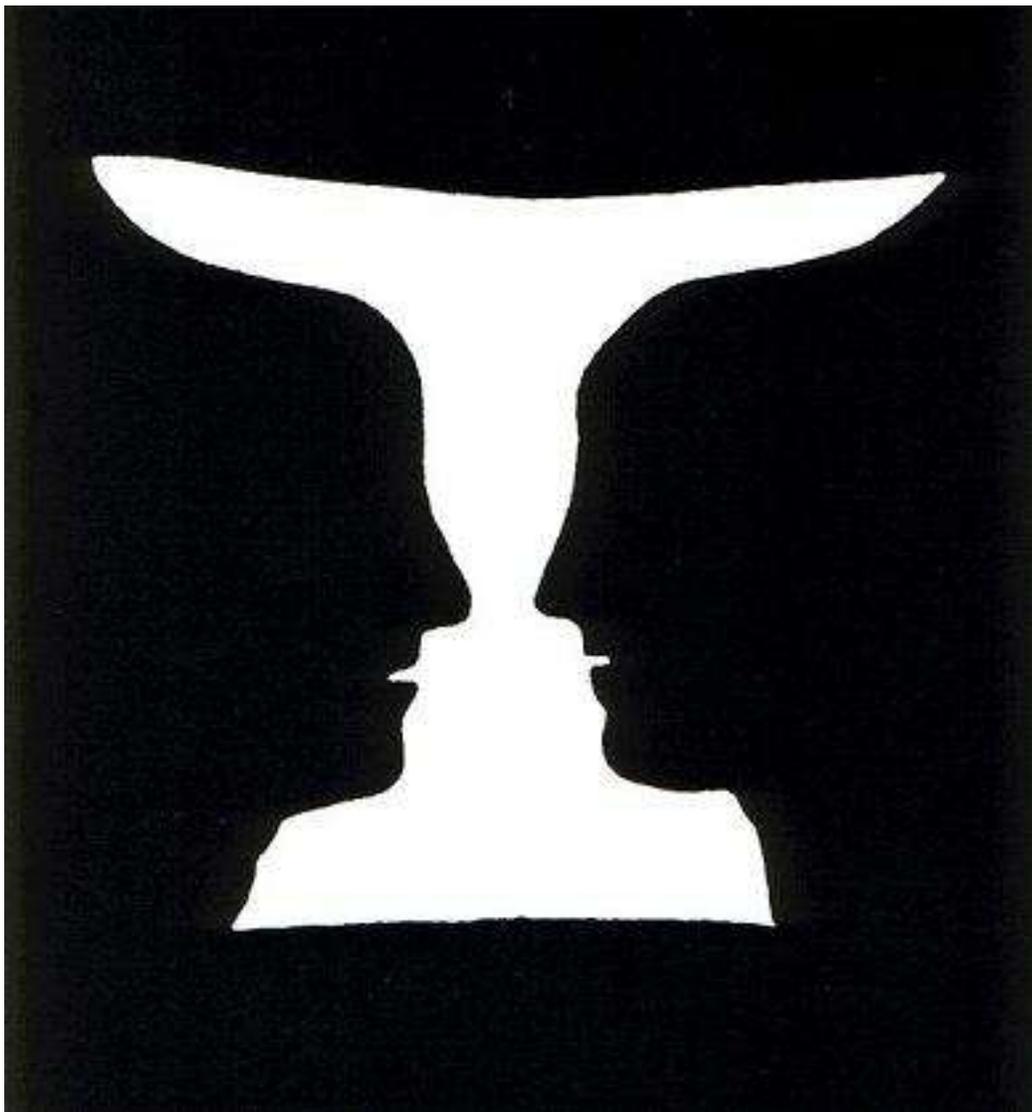
検索結果： **127466** 件

表示順： [公開日 降順](#) [20件](#)

1. あくきがい【悪鬼貝】 [用例](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月31日 古書人さん投稿 **new**
2. いばらがい【茨貝】 [用例](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月31日 古書人さん投稿 **new**
3. こぶいか【一烏賊】 [用例](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月31日 古書人さん投稿 **new**
4. つついか【筒烏賊】 [項目](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月31日 古書人さん投稿 **new**
5. そいん【訴因】 [用例](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月31日 古書人さん投稿 **new**
6. せんそうほうき【戦争法規】 [項目](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月31日 古書人さん投稿 **new**
7. こじんせきになん【個人責任】 [項目](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月31日 古書人さん投稿 **new**
8. じゅうじろ【十字路】 [語釈](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月31日 古書人さん投稿 **new**
9. げきつう【激痛・劇痛】 [用例](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月31日 古書人さん投稿 **new**
10. せんびょう【腺病】 [用例](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月31日 古書人さん投稿 **new**
11. うばめがし【姥目椋】 [用例](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月30日 古書人さん投稿 **new**
12. いまめ【今芽】 [用例](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月30日 古書人さん投稿 **new**
13. いそのき【磯木】 [用例](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月30日 古書人さん投稿 **new**
14. いちがし【市椋】 [用例](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月30日 古書人さん投稿 **new**
15. あららぎ【蘭】 [用例](#) 2025年6月1日 公開 2021年10月30日 古書人さん投稿 **new**



日本国語
大辞典
第三版
はじめます。



ルビンの壺

『日本国語大辞典』

第三版の改訂

小学館辞書編集室 坂倉基

今日までの第三版

第三版 今日までの道のり

2022年内	編集部内の意見調整	第二版刊行後、編集部内で、長年の検討課題だった
2023年内	初版と第二版の記録を調査	株式会社kotoba設立
2023年11月	素案（編集要諦）の作成を開始	社内に残されていた資料やデータの調査、OBほか関係者への聞き取り、印刷所への取材、利用状況の把握、etc
2023年12月	取締役へのプレゼンテーション	
2024年1月	社長へのプレゼンテーション	社内承認のステップ
2024年2月	社内各所に説明し、体制を整える	「待っていた」の声、社内から多数
2024年3月	松井栄一先生のお墓参り	この頃、社内で何度も何度も検討の会議を開く
2024年4月	金水先生、近藤先生に委員就任を打診	デジタルコレクション等の取材
2024年5月	国会図書館訪問	外部関係者（先生方など）との定例会議スタート
2024年6月	第0回編集委員会議	システム開発やデータ仕様の検討などもスタート
2024年7月	新企画発表会、ウェブサイト公開	コーパス等の取材
2024年11月	国語研究所訪問	編集委員6名で初の会議
2024年12月	第1回編集委員会議	

株式会社kotobaについて



kotoba

- 小学館の関係会社
- 2022年設立
- 辞書専門の編集会社
- 他社の仕事も受注
- 現在の所属は6名

公式ウェブサイトはこちら

<https://kotoba-jisho.shogakukan.co.jp/>

『日本国語大辞典』の特徴と 改訂の課題

『日本国語大辞典』の特徴

● 用例主義

課題①

極力広い分野から多数の用例を採集し、それを元に立項、説明する

● とても大きく、多い

見出し語数50万、用例数100万、全13巻+別巻
関係者も多い。第二版では800名以上

● 古語から現代語まで

上代から現代まであらゆる文字資料を対象とする

● 付属要素(各欄)の充実

補注のほか語誌やアクセント、方言などの要素が豊富

編集作業の複雑化。
かつてより先生方も
多忙になり、働き方
改革もあった。

課題②

国語辞典は一国の文化を象徴する。真の国語辞典の有無、あるいはその辞典の性格に、その国の文化の水準が反映するといつてよい。文化とことばとの深いかわり方を考えるとき、一国の文化を継承しこれを将来に伝達するために果たす国語辞典の役割は、きわめて大きい。(中略)

国語大辞典の生命は、まずその引例文にある。上代から現代に至る実際の用例を集め、その上に立って意義用法を記述すべきである。そのために、国語大辞典の編纂は、さまざまな分野の資料を渉猟して、その中からことばの生きた使用例を集めることから出発する。(後略)

用例主義の継承と発展

「大日本国語辞典」に倣って、「日本国語大辞典」でも用例主義を採用。膨大な資料から用例を採集し、立項と語釈執筆を行った。

初版、第二版と同じく、第三版でも継承。

一般的な国語辞典

…基本的には作例を掲出。実例はないか、少数。

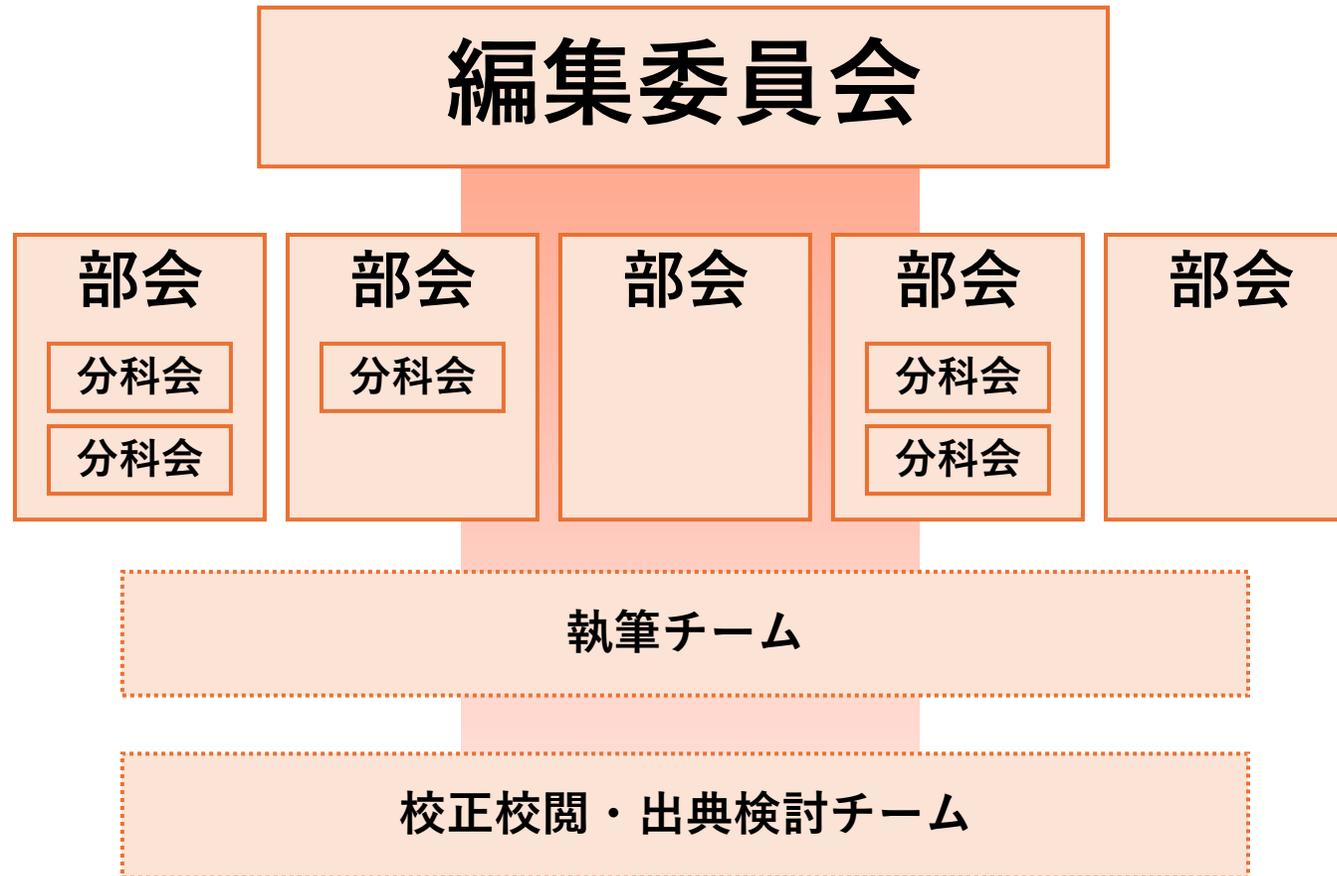
日本国語大辞典

…基本的には必ず実例を掲出する。

- 古典資料の再検討
- 近現代資料の検討
- 遺されたカード

膨大な用例を
どのように採集、管理するか

編集委員会－部会制



← 改訂方針の決定や、人員の調整などを行う。

← 分野ごとに用例や語彙の採集、付属要素の増補修正などを担う。

← 用例にしたがって立項、および既存の語釈を増補修正する。

← 校正作業や原稿の整理、用例の原典確認などを行う。

デジタルトランスフォーメーション

- **デジタル版の優先**

2032年にジャパンナレッジ版公開を目指す

- **編集支援システムの構築**

第二版をデータベース化。用例、出典書誌などをサブDBとして連携
複数人がインターネットを経由して作業可能に

- **作業環境のクラウド化**

いわゆる“DX”。遠隔地の先生やスタッフでも作業できるように

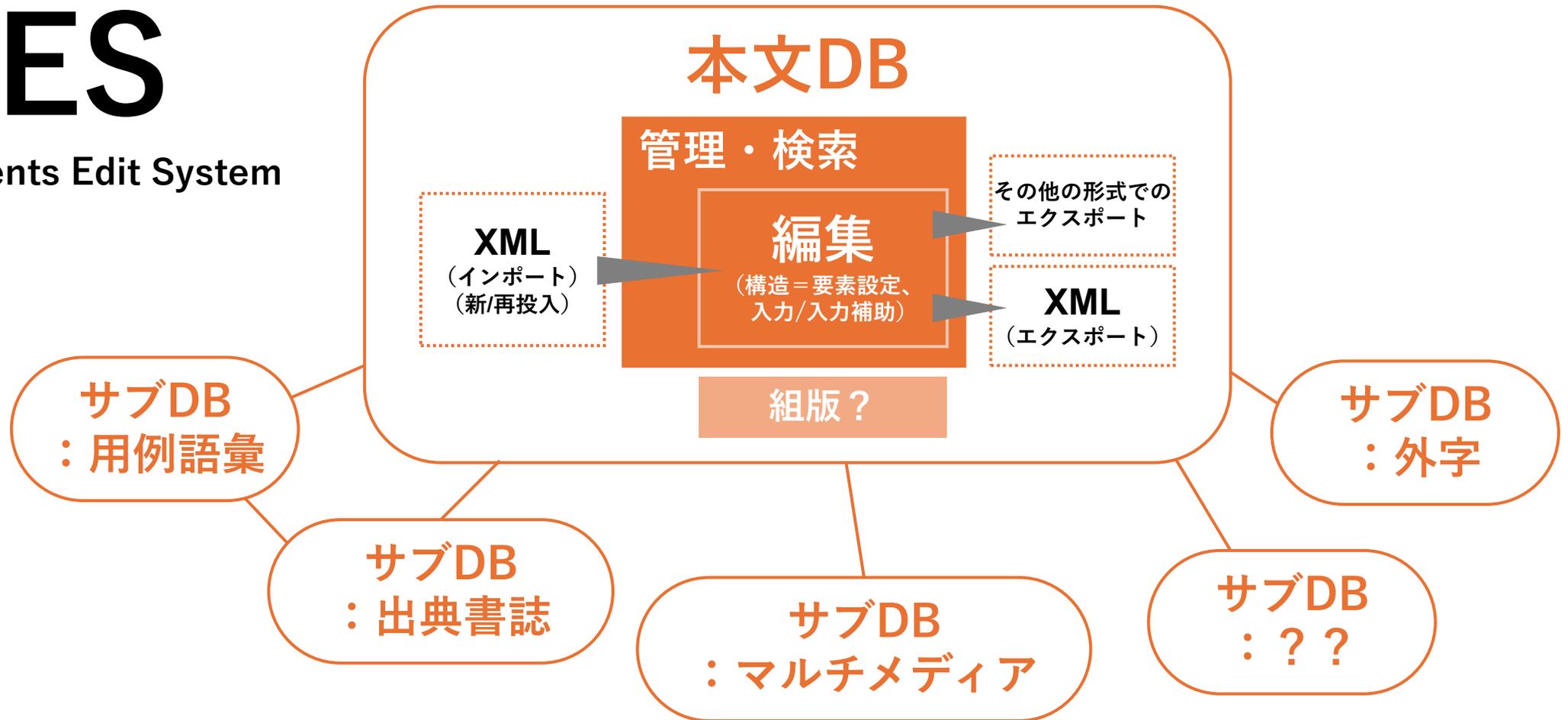
- **AIの活用**

総ルビ、語義に応じた用例の分類、その他さまざまなシーンで活用

編集支援システムの構築

CES

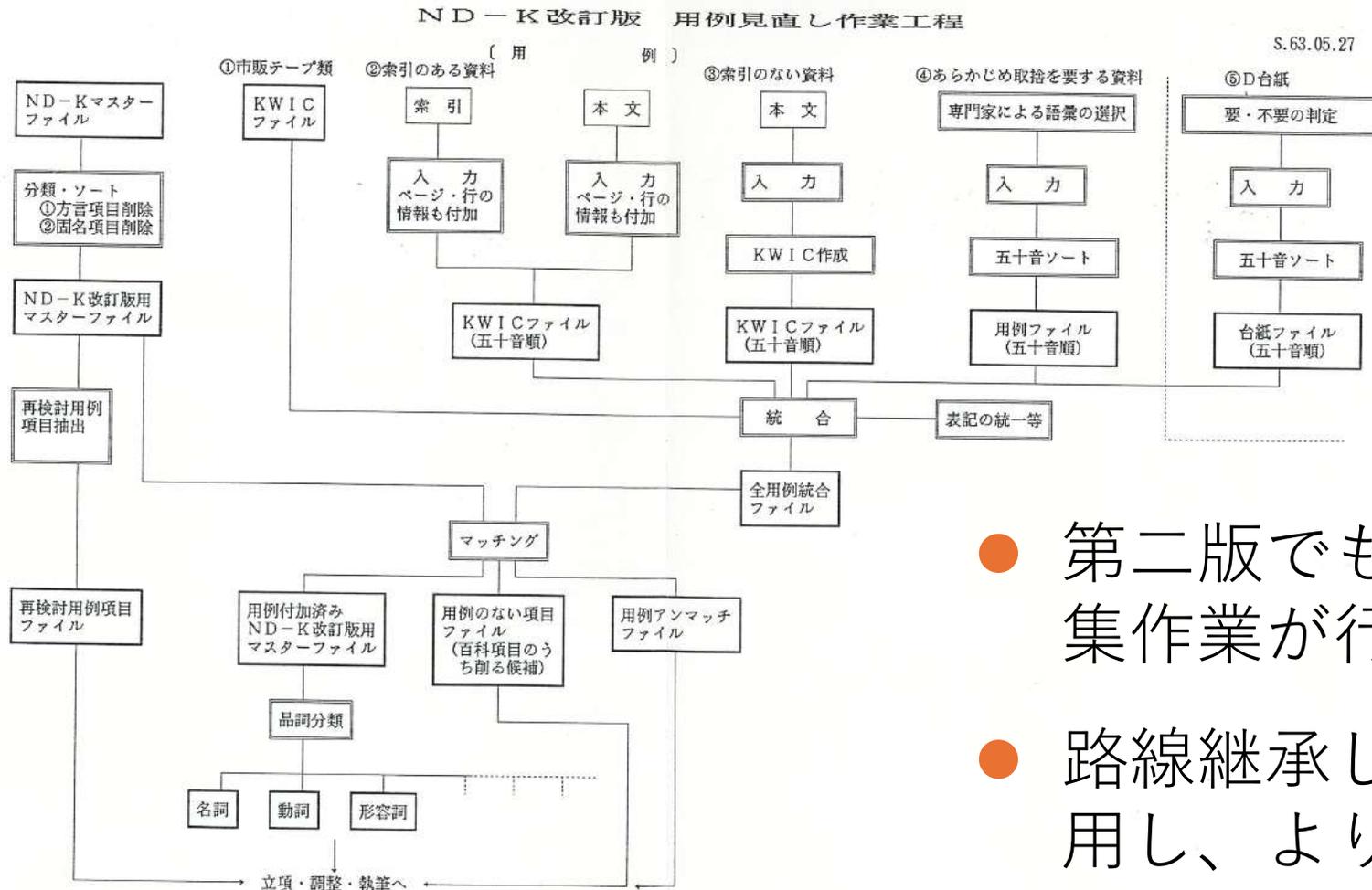
Contents Edit System



デジタル版ならこんなことができる(かも)

- 外部の情報資源にリンク
- 立項や修正のタイムスタンプ
- 大量の用例を掲載できる
- アクセシビリティ向上 → 総ルビなど
- マルチメディア情報の付加

念のため申し添えると…



「『日本国語大辞典第二版』の刊行が十一月から始まる。五十万項目、百万用例の大辞典。初版企画から四十年、三千人の専門家が協力、**最新技術も駆使された**」

読売新聞「よみうり寸評」
(二〇〇〇年九月四日付夕刊)

- 第二版でもデータを活用した編集作業が行われていた。
- 路線継承しつつ、言語資源を活用し、より徹底した用例主義へ。

国語研究所との連携

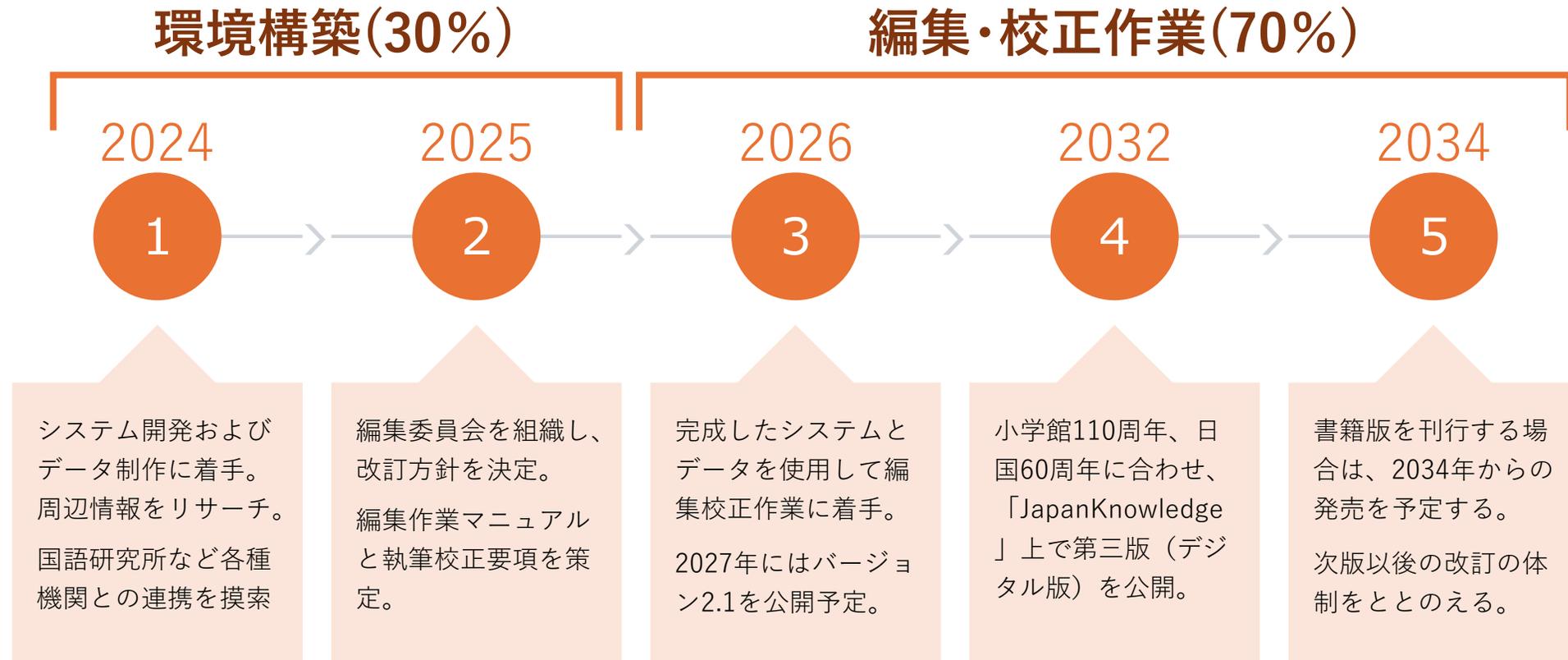


<https://clrd.ninjal.ac.jp/> より

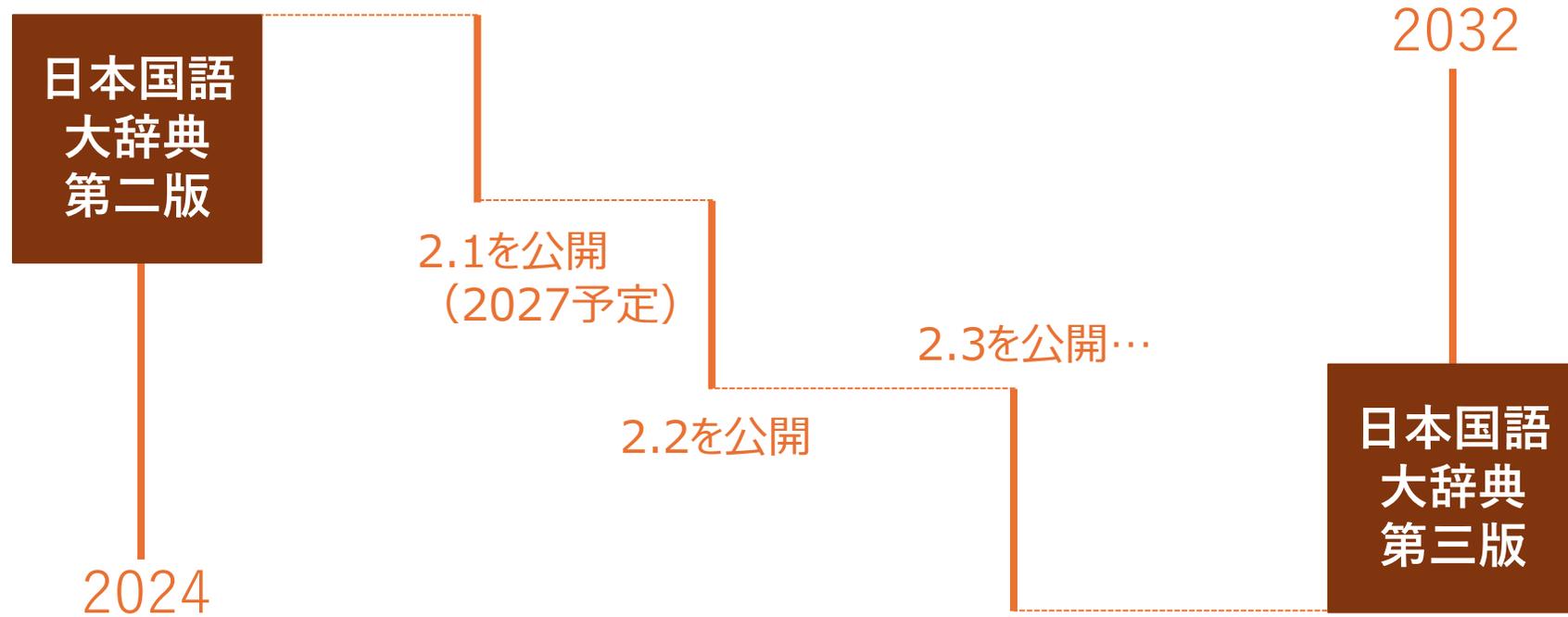
- 全面的な協力関係のもとで「日本国語大辞典」改訂を推進。
- コーパスからの用例採集、新規立項の候補語選定へのデータ提供などを実施。
- UniDicの活用。

スケジュールと段階的公開

マイルストーン



段階的公開について



- デジタル版の特性を活かし、第三版にいたるまで段階的に公開。
- 2032年まで待つことなく、数年ごとに新しい日国を体験できる。

辞書に刊行はあれど完成はない。
昨日よりも今日、今日よりも明日。
ひとつでも多くの用例を見つけ出し、
情報を付け加えたい。

松井栄一

『日本人の知らない 日本一の国語辞典』（小学館新書 2014）

「次の三版がどのような形でいつの出版になるかはわからない。
しかし、日国の歴史はたゆみなく続いていく」